



5_小中学生時の恩師からのビデオレター。当時の思い出話やお祝いの言葉などが寄せられた/6_ビデオレターを見つめる新成人。お世話になった先生の登場にっこり/7_新成人を代表して記念品を受け取った芝春華さん。携帯用避難セットと恩師からのビデオレター(DVD)が贈られた



郷良悠樹さん
ごうら・ゆうき
会社員

愛知県で会社員として働いています。

久しぶりに友人に再会して、懐かしかったと同時にみんなの変わりように驚きました。本当に楽しい時間を過ごせました。

仕事の面で、改善すべき課題が多々あります。それらを一つずつクリアして、早く誇れる社会人として一人前になりたいです。

Interview

成人の日を迎えた今…

学生として、会社員として
十人十色の夢や希望を持って
それぞれの道を歩んでいる新成人たち
多くの仲間と成人を迎えたこの日
新成人たちは何を思うのか
代表して3人の新成人に話を聞いた



谷口久美子さん
たにぐち・くみこ
大学生

親元を離れ、県外の大学に通っています。

成人を迎えるにあたって、一番感謝しているのは両親です。仕事が忙しくても明るく家族を支えてくれている父。高校時、毎日、送り迎えや弁当を作ってくれた母。感謝してもしきれません。

現在も相当の心配をかけていると思います。今日は帰って「ありがとう」と言いたいです。

大学で社会学を学んでいます。

将来の夢は教員になることです。教員免許を取得することができたら、私が生まれ育った鬼北町に戻って、地元の子どもたちに勉強を教えたいです。

そして、今まで育ててくれた親に、親孝行をして家庭を支えられる人間になりたいと思っています。



二宮夏樹さん
にのみや・なつき
大学生

「奈良」は「社会が抱える問題についても深く考え、貢献することのできる人間になりたい」と抱負なども話していました。

式典後のアトラクションでは、二宮鬼北町教育委員長の乾杯の発声を皮切りに、恩師からのビデオレター上映、「太鼓集団魁」による演奏や新成人全員での記念撮影が行われました。

恩師からのビデオレターでは、小中学生当時の先生の顔がスクリーンに映し出されたり、当時の思い出の写真などが登場したりするたびに、会場からは歓声が沸き起こり、大変盛り上がりつつありました。魁からは新成人の門出を祝って「怒濤」の演奏が披露され、その迫力ある演奏に魅了された新成人らは真剣なまなざしで演奏を見つめていました。

希望や目標を胸に、新成人たちの新たな人生がスタートしました。